

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
1	だれもが幸せに —いま同和問題を考える—	文化国家の日本に、まだ、結婚差別、就職差別があってもよいものか。差別を同和問題に限定せず、広く人権問題としてとらえました。	静岡県・静岡県教育委員会	VHS	学習
				22分	同和問題
				1985年	
2	ウエディングソングが きこえる	母も、そして娘も、愛した男性は偶然にも同和地区出身だった。しかし、娘は勇気をもって自分たちの人生を切り開いてゆく。若い世代の感性を新鮮なタッチで描くと共に、変わりゆく時代の息吹きを見事にとらえて、今日的な同和啓発の課題に迫ります。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1986年	
4	ちいさな指輪	結婚式に憧れている小1の智美と仲良しになった小2の悟の家に、同居中の叔母が婚約者を連れてきた。後見者の兄(悟の父)夫婦に結婚を認めてもらうためだ。子供の目を通して身近に起こる結婚問題や人権問題に様々な問題を提起しながら考えさせられる。	名古屋市・名古屋市教育委員会	VHS	ドラマ
				55分	同和問題
				1988年	
5	お母さんの季節 —浩介の日記より—	幸せに暮らす一家に、ある日、ポツンと黒い影が波紋を投じた。その影は、固い絆で結ばれた家族の間に次第に暗鬱な輪を広げていく。この一家を見舞った差別問題の暗い雲を吹き払い、再びさわやかな風を一家にもたらした力は何かであったか……。	和歌山県・和歌山県教育委員会	VHS	ドラマ
				55分	同和問題
				1986年	
6	昌夫の日記	夫の死後、二人の子どもと義兄の励ましによって調理師免許を取得した女性が希望に燃えて就職した。しかし、その職場に部落差別がまちうけていた。このドラマは、職場の同僚、義兄の家族の心の動きを描くことによって、差別をなくすにはどうすればよいかを考えていただくために企画しました。	大阪府教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1987年	働く人
7	早春	同和地区出身者との恋愛に挫折しながらも前向きに生きる主人公。彼女が勤める保育園で起きたトラブル。そこから発生した子育て問題に焦点をあてて同和地区・地区外にかかわりなく、手を取りあって子どもの幸せを築き上げていくことの尊さを訴えます。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1987年	子ども
8	撫子の花の咲く頃	地区出身の女性との結婚を夢のように願望している我が子に対して、頑固に反対する偏見の持ち主、美江が、実はもとをたどると地区出身者であったのです。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				53分	同和問題
				1988年	人権全般
9	出会い	同和問題は自分と直接関わる時、本当の認識を問われる。差別のない明るい地域社会を築くために、同和地区出身者との人間的交流を深め、広げてゆくことの大切さを訴えます。	岡山県・岡山県教育委員会	VHS	ドラマ
				55分	同和問題
				1988年	
10	破戒	主人公は自分の出生を隠しながら生きてきた。しかし隠し通すことに疲れた主人公は、父からの戒めを破り自分を明かしてしまう。 島崎藤村原作の映画 監督 市川崑		VHS	ドラマ
				120分	同和問題
				1988年	人権全般
11	ふれんど	オーストラリアからのホームステイを引き受けた太田家の人々が、日常生活の中で出会う様々な出来事と、留学生が体験した部落差別を通して、自分たちの差別意識に気づき、変革していく様子を描きます。	埼玉県・埼玉県教育委員会	VHS	ドラマ
				57分	同和問題
				1988年	人権全般
12	久美のねがい	一人娘の久美に同和地区出身の恋人がいると知って、日頃差別意識を持っていないつもりだった父親は激怒する。それをとりなそうとする母親、そうしたドラマを通して、自分でも気付かない隠された差別意識をどのように拭い去っていくかを訴える。	大阪府	VHS	ドラマ
				30分	同和問題
				1989年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
13	友子よ、晴れない霧はない	被差別部落出身の義姉を持つ中学生の友子の悩みを描く。学級で起こっているいじめに苦しむ彼女の心の軌跡を通して、部落差別を撤廃して行くことの道筋と展望を明らかにしようとする、社会同和教育・学校同和教育兼用の感動のドラマ。	群馬県・群馬県教育委員会	VHS	ドラマ
				42分	同和問題
				1989年	いじめ
14	友情	仲間の不幸が自分の痛みと重ね合わせて手を差し伸べる同和地区出身の主婦の友情を軸に、男の友情、こだわりのない少年の友情を織りまぜながら、地域社会で真の人間関係を育むには、まごころの交流が不可欠であることを感動的なドラマを通して描きます。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1984年	
15	帰郷物語	勤労のような形でアメリカに渡り、結婚、離婚、父の急死によって傷心の帰国をした明子は、同和地区出身で老人ホームの寮母をしている君江と知り合った。そして差別を乗り越えて生き抜いて来た彼女の生き様に触発され、再び医学に生きる勇気を取り戻す。	総務庁地域改善対策室	VHS	ドラマ
				55分	女性
				1987年	同和問題
16	我ら心をつなげ	琵琶湖のほとり、昔ながらのたたずまいが残る静かな町。地元の信用金庫に勤める渡辺は毎日担当地域を廻り、預金の獲得に懸命。ユーモア溢れる話術と、お客さんへのきめ細かなサービスで、彼の業績は伸びていった。	滋賀県	VHS	ドラマ
				44分	同和問題
				1991年	
17	コスモスの道しるべ	心配しないでね…。と置手紙を残して、小学生の女の子が、生まれてから一度も会ったことのない祖父に、一人で会いに行く…。結婚後も葛藤を続ける親子とその家族、それを取り巻く人々の姿を通して、親子の絆さえ断ち切ってしまう差別とは何か。また、人間の本当の幸せとは何かを考える。	福岡県	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1990年	
18	もっとフレンドリーに	笠原まき子は、二人の子供を持つ旅行代理店の課長である。単身赴任中の夫を空港で見送った後、実家に立ち寄ったまき子は、妹から、来年小学校入学を控えた娘のことで相談を受けた。近くの小学校の校区には同和地区があるから、ほかの学校に通わせたいという。	北九州市・北九州市教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1991年	女性
19	明日を架ける	古くて誤った価値観にとらわれることなく懸命に生きている若者の姿を描き、いつまでも対象地域に対してこだわりを持ち続けている人たちに、たとえ立場や考え方の違いはあっても、心を寄せ合う生き方をめざすことが大切であることを訴えます。	兵庫県	VHS	ドラマ
				53分	同和問題
				1990年	
20	ひとりひとりの空	ある家族を中心に職場・学校・地域と場面を変え、3話の構成。そして、同和問題やいじめなど人権の大切さを考える内容になっている。第1話 青春とラケット 第2話 友情のクレープ 第3話 誇りある日々	名古屋市・名古屋市教育委員会	VHS	ドラマ
				57分	同和問題
				1992年	人権全般
21	ふるさとに乾杯	この物語は実話をもとに作られている。ある日、偶然同郷の友人に飲み屋で出会う。彼はその店で板前の修業をしていた。再会を約束したが、その彼は何も言わずに店からいなくなってしまう。自分の出身が知られるのを恐れてなのか…。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1993年	
22	めぐり逢い	弥吉は長年育ててきた茶畑を孫の誠が継ぐというので帰郷の日を心待ちにしている。ところが、留学生たちを連れてきた誠を見て、喧嘩相手の豊作は、外国人の花嫁を連れて来たとチャチを入れ不安がらせる。	静岡県・静岡県教育委員会	VHS	ドラマ
				52分	外国人
				1992年	同和問題

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
23	わすれるもんか！	佐藤州男原作のアニメ化。クリスマスイブに開かれた目の不自由な正彦のギター演奏会に集まった満員の聴衆を感動させたものは……。正彦の音楽的才能の芽を育んだ幼稚園の先生や正彦の生き方に触れて心を入れかえた番長の建治たちが奏でる心温まる物語。	北九州市教育委員会・北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	アニメーション
				40分	障がい者
				1993年	人権全般
24	わたしたちの話を聞いて	人間は誰でも、同じ人間としての尊厳を尊重しあい、お互いに差別してはならないし、差別されてはならない……。このような人間哲学の基本原理を実現しようとするひとつが「子どもの権利条約」である。この条約をわかりやすく、しかも的確に伝え、子どもの権利を社会的に人権として保障しようというものである。	子どもの権利条約ビデオ製作委員会	VHS	学習
				32分	子ども
				1993年	
25	明子のハードル	中学2年生の明子と母親を主人公に、母子家庭ゆえに差別されていると思っていた明子が、親友を巡って学校で起きた事件を契機に、自分も親も差別する心を持っていたことに気づき、差別を許さない、差別に負けない心を持つよう思うまでの物語である。	群馬県・群馬県教育委員会	VHS	ドラマ
				41分	同和問題
				1993年	
26	あなたへの問いかけ —同和問題を考える—	小学校4年生の授業参観後の保護者懇談会。同和教育をテーマに、同和地区内外の親たちが率直な意見を述べている。作られたものではない映像には、見る人の心に強く訴えるものがある。問いかけを頭で考え、じっくりと腰を据えて、見たい作品。	豊中市教育委員会	VHS	ドキュメンタリー
				35分	同和問題
				1993年	
27	出会い…青年たちは今 —千葉県の部落問題—	この作品のねらいは、部落問題が厳然として存在していることを世に知らしめ、社会啓発や同和教育の入り口を切り開くことにある。ドキュメンタリーで構成されている。対象者は高校生以上の成人。また、討論の材料として考えているので、少人数で使用されたい。	部落解放同盟千葉県連合会青年部	VHS	ドキュメンタリー
				31分	同和問題
				1994年	
28	父の一番長い日	娘から交際相手が同和地区出身であることを知らされた主人公。娘の結婚に反対する。そして職場では部下が客から差別発言を受けトラブルを起こす。父として、上司として、悩み考え、自ら意識変革をしていく主人公を通し、人権・同和問題を考える。	大阪府教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1993年	
29	同和問題と人権 —あなたはどうか考えますか—	あるアマチュア合唱団の気の合う五人の登場人物の会話を借りて、視聴者それぞれが立場を自覚し、同和問題、地域改善行政についての基本的な理解を持ち、真の平等を考える。初級研修用。	地域改善啓発センター	VHS	学習
				21分	同和問題
				1992年	
30	心のどこかに	道を隔てて仲良く助け合ってきた二夫婦。不動産の購入にあたって、うちは道の右側で同和地区の人間と違うと言ってしまった。普段の付き合いでは表れなかった差別心が心のどこかに潜んでいた…。	和歌山県同和委員会	VHS	ドラマ
				30分	同和問題
				1994年	
31	愛は海より深く	オスマン・サンコンの見た外国人に対する差別、部落差別をコミカルなタッチで描く。差別とたたかい、貧困を乗り越え力強く生きぬいていく姿を描く。そして、差別のない明るい国際社会を願う。	和歌山県同和委員会	VHS	ドラマ
				55分	外国人
				1994年	同和問題
32	三人兄妹	若い人たちが自分の意見をぶつけあい、差別の壁を見事に克服した物語である。差別を含む社会の問題は中・高校生を含め、だれにもよく理解できると思われる。入門編として、差別の形を描いている。	茨城県・茨城県教育委員会	VHS	ドラマ
				43分	同和問題
				1994年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
33	友情のキックオフ	小学校高学年以上対象。転校生を迎えて、はじめて差別に出会った子ども達の波紋をとらえ、その中で積極的に考え、行動しようとする主人公の少女を軸に、望ましい真の友情のあり方を探り、差別しないさせない、許さないという子供たちの認識の高まりを描いている。	名古屋市・名古屋市教育委員会	VHS	アニメーション
				27分	同和問題
				1994年	いじめ
34	君に心のパス —FROM MY HEART—	ラグビー部の高校生と監督、そして実習生が人権問題を真剣に考えていくようになる。在日韓国人問題と部落問題の二つが高校生を悩ませる。差別発言を聞いたとき、だまって通り過ぎた監督の態度が発端となる。普段の生活の中で私たちはどう行動すべきなのか、考えなければならぬ問題である。	京都市・京都市教育委員会	VHS	ドラマ
				55分	外国人
				1993年	同和問題
35	チェリー・ブラッサム	3つのエピソードでオムニバス構成された作品。私たちは、その事実を自覚的に捉えようとしなにかぎり、無視したり、無関心であったり、あるいは関わり合いたくないと回避することによって、自ら無責任な加害者になっていることがある。私たちが友情や愛情の関わりの中で、差別と直面したときどうするのか、という問いかけを映画化。	大阪同和問題映像啓発推進協議会	VHS	アニメーション
				42分	同和問題
				1992年	
36	二つめの門	この映画は、企業が独自に使用しているいわゆる社用紙を通して、従業員一人一人がどのように感じているのか、そこに人権上の問題点が内在しているということに気付くのか気付かないのか、こうした問題に個人として、企業としてどのように関わっていくのかということ問いかけている。	滋賀県商工労働部	VHS	ドラマ
				43分	同和問題
				1995年	働く人
37	芽吹き	子どもの結婚相手が同和地区の人だということだけで、両親は、世間体にとこだわり、人をないがしろにし、縁を切っても反対しようとする。しかし、その子がいなくなってしまう、外の権威に対して何の価値も見いだせないことを知る。この物語から、差別の厳しさ、むなしさを感じ、差別のない社会にするにはどのようにすればよいかを考えるきっかけにしていきたい。	北九州市教育委員会・北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	アニメーション
				41分	同和問題
				1997年	
38	青空のように	この映画は、心理的差別の解消をめざし、同和問題と人間としての生き方との関わりから、積極的な解決への態度と実践力を育て、人権尊重の精神を基盤とした差別のない明るい社会づくりをめざす一歩となることを願って製作された。	埼玉県教育委員会	VHS	ドラマ
				47分	同和問題
				1995年	
39	誇りうる部落の歴史	被差別部落のこれまでの暗いイメージを正しい像でとらえ直さなければ、同和教育が進まない時期にきた。最近長野県・東日本を中心に近世被差別部落民の仕事・技術・文化を検証した成果に基づき、この人たちが当時の主要な生産関係と社会生活の中で重要な役割を担ってきた事実を知り、正しい部落観をもってもらう目的で制作。	長野県同和教育推進協議会	VHS	ドキュメンタリー
				30分	同和問題
				1995年	
40	渋染一揆に学ぶ	幕藩体制のくずれはじめた江戸時代末期に、岡山県で出された「別段御触書」の撤回を求めておきた渋染一揆を素材に、江戸時代における身分制度と厳しい差別政策、そして被差別部落の人々の解放への戦いを学ぶ作品。	大阪人権歴史資料館	VHS	アニメーション
				17分	同和問題
				1991年	
41	虚構	嘘がばれないために、嘘で塗り固めていく主人公。虚構を守るために親友を遠ざけ、婚約者をも疎んじなければならなくなり、追いつめられていく。部落差別問題が複雑にからみ様々な角度から、心の問題を追求することのできる作品。	徳島県同和対策推進会	VHS	ドラマ
				56分	同和問題
				1995年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
42	就職差別をなくすために統一応募用紙成立とその趣旨	実態調査結果やインタビューを交え、差別選考の実態とそれに対する取り組み等を紹介し、統一応募用紙制定までの経緯を検証する。さらに、就職差別の事実を示し、解決のためにどうすべきかを訴えている。	東京都同和教育研究協議会	VHS	学習
				25	同和問題
				1995	働く人
43	贈られた湯飲み茶碗	新人陶芸展に落選した洋一は、入選した綾子を出身のことでなじる。綾子が去った後、阪神大震災で被災したおばあちゃんの言葉で自分の考え方を見つめ直していく。	(財)兵庫県人権啓発協会	VHS	ドラマ
				48分	人権全般
				1996年	同和問題
44	同和問題解決のために—同和对策事業25年を経て—	同和对策事業25年の成果を振り返るフィルム。小・中学校の集会も紹介されており、今後の課題に迫る。	三重県	VHS	ドキュメンタリー
				54分	
				1995年	同和問題
45	私の質問状	総合職の辞令をもらった滝川は意欲的に仕事に取り組み、業績をあげ始めた。ある日、コンビを組んでいる猪木が市役所で差別事件を起こした。会社から反省文を強要されたが納得できず、独学で同和問題を研究し、社長宛に質問状を送付。長いものには巻かれる的でない彼女の態度に共感できる。	大阪市	VHS	ドラマ
				32分	同和問題
				1995年	女性
46	春をまつ雪	家族に反対されながらも、同和地区の青年と結婚し平凡に暮らす佐枝子。一方、親戚や親しい友人からの差別に悩み苦しみながらも、くじけることなく、明るく積極的に接する佐枝子の姿に、いつしか周囲の人たちの心も変容を見せ始める。	(財)滋賀県解放県民センター	VHS	ドラマ
				53分	同和問題
				1995年	
47	東京の同和問題—その歴史と現状—	就職に際しての差別、パソコン通信による差別事件、差別落書など、今日的な差別の実態を伝え、こうした部落差別がどのようにつくられたのかを、歴史的に描く。同和問題に対する正しい理解と認識を深める。	東京都教育委員会	VHS	学習
				30分	同和問題
				1993年	
48	東京の同和問題II—差別の現状を考える—	差別の解消に取り組む人たちの証言を通して、差別の現状を考えるビデオ。解放令や戦後の新憲法とのかかわり、部落地名総鑑事件とそれを反省した企業の取り組みなどをとりあげ、さらに差別事件が頻発する心理的背景をさぐっていく。	東京都教育委員会	VHS	学習
				30分	同和問題
				1995年	
49	東京の同和問題III—表現からみた差別意識—	差別表現の問題を通してその背景にある「意識」について考えようとするもの。差別表現には多くの場合、新聞、放送、出版などのマスコミが関わっている。マスコミに携わることがいかに重大な責任を伴うことであるかを永六輔さんが自身の体験を交え、ラジオのスタジオから呼びかける。	東京都教育委員会	VHS	学習
				30分	同和問題
				1996年	
50	友情へラン!	気の合ったサイクリング仲間である4人の中学生が、親たちの差別・偏見に立ち向かい、友情の輪を保ってサイクリングを成し遂げる。子ども達自らの行動で、親たちに大人の考えの誤りを反省させていく。【解説書なし】	埼玉県教育委員会	VHS	ドラマ
				45分	同和問題
				1995年	
51	菜の花	働きもので慕われている村の若者庄七は、禁じられている本村の酒屋でカクウチ酒を飲むことを常々夢見ていた。ある日、禁を破って酒を飲むが、酒屋の主人に訴えられ、処刑される。その後、庄七の言い残した言葉どおり、酒屋はつぶれ、酒蔵のあとが一面菜の花畑になる。差別の愚かさを感じてほしい。	福岡県同和問題啓発アニメ製作委員会	VHS	アニメーション
				20分	同和問題
				1996年	
52	虹のかけ橋	同和地区出身であることを理由に、転校生聡を、差別する級友や親たち。聡に強い対抗意識をもつ香織だったが、ある事件から急展開する。自ら、差別の不当性を訴える紙芝居を作り級友たちに披露する。そして...	埼玉県教育委員会	VHS	アニメーション
				30分	同和問題
				1990年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
53	天気になあれ	平成7年で80歳になる岸キヌエさんの一生を描いたドキュメンタリーである。差別に耐え、貧困に苦しみ、子供たちの将来を託して闘った、同和地区出身の女性の一つの典型と言えるものである。	大阪市教育委員会	VHS	アニメーション
				41分	同和問題
				1995年	
54	にんげんの詩	18歳の少女ミツコが部落差別の根源を追い求め、時空を超えた幻想的な旅をする。旅を通して、私たちの周辺にまかり通っている差別が、いかにいわれのないものであるかを明らかにし、差別解消の大切さを訴える。	(財)東京都同和事業促進協会	VHS	アニメーション
				26分	同和問題
				1988年	
55	サンセット サンライズ	新しい感覚で民宿経営に取り組む女性の家族を舞台に、ひとり娘の由美の危機を救った同和地区の青年裕之と姪との結婚問題をめぐりその家族や周囲の葛藤を描く。自らの人権意識を見つめ直し、積極的に周囲の人々に働きかける生き方を問いかける。	兵庫県/(財)兵庫県人権啓発協会	VHS	ドラマ
				49分	同和問題
				1996年	
56	菜の花	身近な地域の歴史を見直そうと、郷土史(部落史)の研究に活躍した松崎武俊さんの生涯と絵本「菜の花」を紹介。松崎さんは、元刑事。ある傷害事件の犯人が同和地区出身であったことから部落の実態を知り、自分自身の中の差別意識と闘い、菜の花を描く。差別を自分の問題としてとらえ、その不当さを考える。	総務庁地域改善対策室	VHS	ドキュメンタリー
				57分	同和問題
				1995年	
57	言葉と差別パートIII	言葉と差別の問題を分かりやすくオートスライドで解説。差別語の背景、言い換え、差別意識と差別語、差別語を使わない自分、の4つの視点で内容を構成している。差別語の言い換えを考察することから差別意識の克服を目指す内容。	徳島県/(財)徳島県同和对策推進会	VHS	学習
				23分	人権全般
				1992年	
58	アニメさるかに合戦 いじめっ子ザルと正直カニさん	幼児・低学年向けのアニメ。さるかに合戦の昔話からいじめの問題をやさしくわかりやすく考えさせる。森の仙人が森の動物たちと一緒にこの物語をよい物語にするにはどうしたらよいかを話し合う内容。		VHS	アニメーション
				12分	いじめ
				1996年	
59	あしたの足音	結婚差別をめぐる同和問題を描く。古い家柄で、織部焼きの茶碗が家宝の父。一人娘の松子は、陶芸家昌平と結婚を決意するが、彼が同和地区出身であることを聞き、父親は大反対。昌平の誠実さと陶芸で培った本物を見る目にやがて心を開く父親の姿が印象に残る作品。	岐阜県教育委員会	VHS	ドラマ
				46分	同和問題
				1996年	
60	まけるな! 千太 ~さよならいじめ虫~	低学年、中学年を対象にしたアニメ。蝶子という少女を通して物語が語られる。いじめられっ子の千太たちの心の叫びを通して、いじめがいかに醜く無益であるかを強く訴えている。さらに千太がいじめを乗り越える姿に、弱い者への思いやりや命の尊さ考えさせる作品。	(株)教配	VHS	アニメーション
				24分	いじめ
				1996年	
61	橋のない川	人間の尊厳を掲げて敢然と差別に抗して立ちあがっていく人々の姿を描いた「橋のない川」。舞台は明治・大正の奈良の農村にある被差別部落。そこに生まれた主人公の兄弟の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描く。	原作: 住井すゑ	VHS	ドラマ
				139分	同和問題
				1992年	
62	私たちと人権 —家庭編—	固い絆で結ばれている家族の中にも、色々な物の見方や考え方、意識の違いがある。そうした身近な問題を色々な角度から提起し、私たちが、なぜ、このような意識や考え方にとらわれるのか、それをなくすにはどうすればよいか考える。	北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	ドラマ
				26分	人権全般
				1989年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
63	私たちと人権 —職場編—	木田俊夫はK企業営業課の係長である。出社した俊夫は石田課長に朝のあいさつをするが、まったく無視される。その石田課長は、いつもぎりぎりに出社してくる佐藤さんを見て『いつもぎりぎりにやってきて女子社員のくせに自覚の足りん女だ、たまには小川君を見習ってお茶でも入れてみる!』と考えていた。	北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	ドラマ
				29分	人権全般
				1990年	女性
64	私たちと人権 —課題編—	差別をなくすことは、地域や職場、家庭など、あらゆる場での人間関係を豊かで明るいものにしていきます。いろいろな角度から問題を提起し、自分自身の人権意識を問い直し、自ら考え、生き方を変え、行動するきっかけとなることを意図して制作されたビデオ。	北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	ドラマ
				30分	人権全般
				1993年	
65	私たちと人権 —あかちゃんのささやき—	出会う、ホンネとタテマエ、ともに生きるの3話構成。根拠のない風習や慣習にとらわれる上司に疑問をもつ隆一。結婚も世間体や家柄を気にする家族と板ばさみに。生まれてくる赤ちゃんのささやきに人権のあり方を考えさせられる。	北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	ドラマ
				31分	人権全般
				1996年	
66	くもりのち晴れ	中一のいじめられっ子の幸子が、文化祭の劇でいじめられっ子の主役に。様々な衝突を繰り返しながらも、クラスが一つになり、劇は大成功に。いじめは、自分たちの人権問題であることに気づかせる内容。	北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				40分	いじめ
				1996年	
67	三月三日の風 —水平社誕生物語—	ぼくは西光さんにたずねたんです。水平社宣言の最後の「人の世に熱あれ、人間に光あれ」という言葉についてです。浄土真宗では、御仏の前では、すべての人は平等なんです。一方で水平社という名前の水もつねに平らで平等なんです。つまり光と水は平等の象徴なんです。人間に光あれということばをじんかんに光あれと読むことによって、水平社の水とじんかんと光とがちゃんと、つながる。(永 六輔談)	大阪同和問題映像啓発推進協議会	VHS	ドキュメンタリー
				53分	同和問題
				1997年	
68	ふれあい家族	信一は、阪神淡路大震災で被災し、仮設住宅で一人暮らし。孫が起こした事件をきっかけに同じ仮設住宅に住む人々が織り成す人間模様を描く。誰もが人間として尊重され、生きる喜びを実感できる社会を築いていく上で、大震災で学んだ助け合い、支え合う心の大切さを強く訴える作品。	兵庫県人権啓発協会	VHS	ドラマ
				48分	人権全般
				1997年	
69	わかりあえる季節(とき)	県内で実際に起きた差別事件をもとに、在日韓国・朝鮮人に対する差別を始め、様々な人権問題を扱う。差別発言によって傷つけられた関係を懸命に修復しようとする高校生の姿。そしてわかりあえる季節がやってくる。	滋賀県・滋賀県解放県民センター	VHS	ドラマ
				52分	同和問題
				1998年	外国人
70	おーい!	都会のサラリーマン下田は、リストラで異動。落ち込む彼を大学時代の友人松本は励ます。松本は被差別部落出身で、下田に励まされ結婚した。しかし下田は同和問題への無知から差別調査事件を起こし、二人の仲は溝を深めてしまう。企業啓発に適した作品。	同和問題啓発映画四区製作会	VHS	ドラマ
				45分	同和問題
				1998年	
71	誇り高き男	新卒でエリート意識の強い青年太田の配属された勤務地は、地方の小さな営業所。彼の排他的な自尊心が周囲の人間を傷つけてしまう。青年を通して、私たちの無意識の偏見や差別に気づかされる。企業の啓発にも適している。	法務省人権擁護局	VHS	ドラマ
				56分	人権全般
				1997年	
72	明日があるやん	主人公は、夏休みに出会った2人の高校生。同和地区出身で解放研に取り組む隆一と、陸上競技に打ち込む清子。清子には、つらい過去が……。2人の揺れ動く思いを対照的な大阪と和歌山を舞台に描く。明日をそして、未来を夢見る青春群像のドラマ。	大阪市・大阪市教育委員会	VHS	ドラマ
				53分	同和問題
				1998年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
73	うちへおいでよ	どこにもありそうな家庭の中の子育て、老人介護、夫婦間の役割を扱う。小5の息子と中3の娘、寝たきりの義母と夫の舅と暮らす母、洋子。子どもたちの些細なけんかから、いじめ、同和問題もからみ親同士が対立。相手の立場を思いやり、子どもを理解し、共に成長する親の姿をていねいに描いている。	大阪府教育委員会	VHS	ドラマ
				54分	人権全般
				1998年	
74	ぼくの青空	難病筋ジストロフィーの少年の実話をアニメ化。大久保さんがわずかに動く口を使ってベッドの上で打ったワープロ、そして家族や病院職員の方々の協力による口述筆記から、原作は作られた。「障がい者も生きてるんだ、ということを通して普通のことのように、多くの人に理解してほしい」という大久保さんの思いが子どもたちにも伝わるようアニメ化された。	東映	VHS	アニメーション
				26分	障がい者
				1997年	
75	おじいちゃんのトマト	一人の少年の周囲で起る様々な人権問題をめぐって、少年やその家族たちが悩みつづける。しかし、体の不自由な祖父のトマト栽培にかかる情熱や考え方に触れ、命の尊さや相手を思いやるやさしさに気付きはじめる。	北九州市／北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				39分	人権全般
				1996年	
76	働く私たちと同和問題	自分は差別してないと言いながら無意識の内に差別に加担していないか。職場での同和問題の研修がなぜ必要かを明らかにし、同和問題の解決には職場でも自分たちの正しい理解と認識が不可欠であることを訴え解決に向けての展望を示す。【解説書なし】	北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	学習
				25分	同和問題
				1985年	
77	石は語る —ある町の訪宅研修—	建て前論が先行しやすい公的な集会では出にくい本音を個人的な場で引き出そうとする「訪宅研修」という啓発方法の形を借り、ねたみ意識や被差別部落の歴史、同和問題は自分たちにかかわる問題などのテーマをきめこまやかに展開します。(解説書なし)	徳島県・徳島県同和对策推進会	VHS	ドキュメンタリー
				22分	同和問題
				1998年	
78	根強く残る性差別(2)	(スライド式ビデオ) サチエとナミ親子の対話形式で、現在の女性の一生の中に女性差別というものがどのようなかたちで残っているか、たどっていきます。無意識下にある性差。男女という区別以前に人としてみようと問いかけてきます。	徳島県同和对策推進会	VHS	ドラマ
				20分	女性
				1998年	
79	ふるさと讃歌-とちぎ、その生い立ちと今日-	【※人権啓発ビデオではありません】 栃木県のことがよくわかるビデオです。	栃木県企画部広報課	VHS	学習
				23分	その他
80	人権を考える! 女性と子どもと母親	久美子と小百合は高校時代の同級生で、久美子は平凡な家庭の主婦で娘(8歳)が一人いる。小百合は国際的な感覚をもった仕事一筋のキャリアウーマンで、未だ独身である。久ぶりに会った二人は、小百合から、在日韓国人の恋人を紹介されるが、その結婚には、両親が反対していると聞かされ他人事と思えなかった。	共和教育映画社	VHS	ドラマ
				30分	同和問題
				1998年	人権全般
81	日本の歴史と部落問題(1) —前近代篇—	(1) 基本的人権と差別 (2) 原始社会と差別 (3) 古代社会と差別 (4) 中世社会と差別 (5) 中世被差別民の生活と文化 (6) 近世社会と部落の成立 (7) 近世部落の役目と仕事 (8) 近世部落の生活と文化 (9) 差別の強化と差別思想 (10) 差別への闘いと解放思想	大阪人権歴史資料館	VHS	学習
				49分	同和問題
				1989年	
82	日本の歴史と部落問題(2) —近代篇—	(1) 明治維新と解放令 (2) 自由民権運動と部落 (3) 本資本主義と部落 (4) 近代天皇制と部落 (5) 米騒動と部落 (6) 水平社の創立 (7) 水平社運動の展開 (8) 水平社運動の人びと (9) 融和政策と融和運動 (10) 15年戦争と部落	大阪人権歴史資料館	VHS	学習
				62分	同和問題
				1989年	



# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
83	日本の歴史と部落問題(3) —現代篇—	(1)戦後民主改革と部落解放運動 (2)オールロ マンス事件と行政闘争 (3)同対審答申と同和 行政 (4)身元調査と人権啓発 (5)部落地名 総鑑と差別事件 (6)狭山事件と冤罪 (7)同 和事業と市民生活 (8)同和教育の展開 (9) 部落解放と民主主義 (10)反差別国際連帯	大阪人権歴史資 料館	VHS	学習
				54分	同和問題
				1989年	
84	根っこのルール —人権と同和問題—	人権とは、私たち社会生活の基本とも言うべき もっともな根っこのルールなのです。そして平等 というルールもその中に存在しています。私た ちは同和問題を、自分自身の課題として、また 人権問題として捉え解決に向けて努力する必 要があるのではないのでしょうか。	総務庁長官官房 地域改善対策室	VHS	学習
				37分	同和問題
				1998年	
85	ヒューマンライツシ ンフォニー	世界中で基本的人権の基準となっている世界 人権宣言の重要性、そして、我が国における人 権を保障するために、様々な活動を行っている 法務省の人権擁護機関の役割。これらについ て、人類の自由と博愛、そして平等をうたった ベートーベンの交響曲第9番の調べに乗って、 ビデオナビゲーター辰巳琢朗と一緒に考えて いきます。	法務省人権擁護 局	VHS	学習
				40分	人権全般
				1998年	
86	世界中のすべての 人々のために —世界人権宣言のできるま で—	このドキュメンタリービデオは、人権という考え 方がどのようにして生れたのか、また、真に普 遍的な文書を作成するために国際社会がどの ようにして言葉、文化そして冷戦の障壁を乗り越 えて来たかを教えてください。	国際連合	VHS	ドキュメンタ リー
				30分	人権全般
				1998年	
87	だんじり囃子	小5の進一の家族は、だんじり囃子のある故郷 から新築で新しい場所に引っ越した。ところが、 新しいクラスで、いじめ問題がおこる。クラス メートの母親の差別発言から同和問題が持ち 上がり親同士の対立に。しかし、だんじり囃子 を学び、友情を育む子どもたちの姿を通して、 周囲の大人たちも変わっていく。	大阪府教育委員 会	VHS	ドラマ
				54分	同和問題
				1998年	いじめ
88	セクシャルハラスメン トと女性の人権	男女で感じ方や考え方が大きく異なるセクシャ ルハラスメント。セクハラとは何かを具体的 事例を示しながら、実態に迫る。さらに、なぜセ クハラが起きるのか、セクハラを起さないよう にするにはどうしたらよいか、セクハラにあったら 等を具体的に考え深めていく。【解説書なし】	東映	VHS	学習
				24分	女性
				1998年	
89	残照の中で	大手企業の会長の速水は人生の検証として故 郷の京都を訪れる。自伝の執筆の助手を引き 受けた大学生まゆ子は、速水が若いころ被差 別部落出身の女性との結婚を反対され、今も 後悔していることを知る。まゆ子もまた、母親の 再婚相手が在日韓国人であることに反発して いたのだ。	京都市・京都市 教育委員会	VHS	ドラマ
				55分	同和問題
				1998年	外国人
90	心ひらくとき	人権とは人が幸せになる権利との視点から、 主人公で、新聞記者のあすかの行動を通して、 考えさせる。あすかは、社会部記者として、就 職差別や結婚差別を取材する。自分も妊娠と いう出来事を通して、心の在り方を考えさせら れる。人権を身近なものとして感じ取るきっか けとなるような作品。	法務省人権擁護 局	VHS	学習
				55分	人権全般
				1999年	
91	勇気への出発(たびだ ち)	自分が差別に直面した時の人間の強さと弱さ を浮き彫りにし、本当の勇気とは何かを問いか ける。電気会社に採用された新入社員の香菜 と順一の目を通して、職場内の人権問題に本 音で取り組む姿を明るく描く。	滋賀県商工労働 部	VHS	学習
				52分	同和問題
				1999年	働く人
92	部落の心を伝えたい (1) —更池の語りべ 吉田小 百合—	同和地区に育った吉田小百合さんの体験談を 紹介した作品。自分の生い立ち、両親のこと、 兄のこと、子育てのこと。差別の中で生きてき たことを誇りとし、差別に怒る心を訴え、部落 の心を描いた作品。	日豊(株)メディア 製作部	VHS	ドキュメンタ リー
				30分	同和問題
				1998年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
93	蛍の舞う街で	寺内さんと小林さんの2つの家族の交流を中心に、生活の中の当たり前のことの中に潜む様々な人権問題や互いを尊重しあうための自立と共生、家族の絆、地域の連帯について考えさせ、自分らしく光ることの意味を問いかける。	北九州市・北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				42分	人権全般
				1999年	
94	こころの架け橋	大自然を背景に、森を守り、森と共に生きる人々のたくましさを描きながら、老練な山の作業員幹彦と都会の青年伸幸の交流を中心に、彼らを取り巻く家族や周囲の人々の心模様を描く。人と人が理解し、支え合い、共に生きることのすばらしさを訴えようとしている。同和問題を含め、父と子の関係を考えさせる作品。	兵庫県人権啓発協会	VHS	ドラマ
				55分	同和問題
				1998年	
95	おじいちゃんの花火	交通事故で両親を失い、自分も障がいをもつ中2の百合子が、会った事がない花火職人の祖父に会いに出る冒険と、それを助けるメール友達や、介助犬の活躍を隅田川の美しい花火とともに描く。人と人とのつながり、大切さを同和問題やいじめの問題を取り上げながら学習を深められる。	東京都教育委員会	VHS	アニメーション
				25分	人権全般
				1999年	障がい者
96 97	雲が晴れた日	栃木県が制作した映画。祖母の介護の問題に直面した家族が、高齢者、女性、障がい者、外国人、同和地区だからとの理由で、差別していたことに気づき、克服し助け合うまでの物語。中学生の愛に母親純子が同和地区出身を告げる場面や祖父栄次の差別を詫びる場面は是非考えさせたい。【2本有】	栃木県／栃木県教育委員会	VHS	ドラマ
				53分	人権全般
				1999年	
98	新しい世紀にむけて —同和行政～特別対策から 一般対策へ～—	人権教育啓発推進センター理事長、宮崎繁樹さんと西日本新聞社顧問、稲積謙次郎さん二人のパネリストにより今後の同和行政について語られていきます。差別には心理的差別と実態的差別とがあります。実態面(環境整備という点)では、ほぼ完了したが心理的面ではまだまだ課題が残っている。	総務庁長官官房 地域改善対策室	VHS	学習
				28分	同和問題
				2000年	
99	風と大地と梨の木と 第1章 『故郷は一つ』	故郷で梨づくりを始めて六年目の信彦一家。そこへ、大学での親友高岡が帰郷してきた。彼は同和地区出身で、家族を都会へ残してのUターン。信彦の母ツネは、世間体を思うあまり、高岡との度をすぎず付き合いは、この村では出来ないと厳しく諭す。対立する信彦とツネ。遂にツネは高岡に体よく付き合いを断る。	鳥取県／(財)鳥取県部落解放研究所	VHS	ドラマ
				45分	同和問題
				1998年	
100	風と大地と梨の木と 第2章 『カナエの結婚』	信彦のたった一人の妹カナエ。そのカナエが結婚の報告に帰って来た。信彦もツネも大喜びして歓迎する。結婚式は立派に盛大にと盛り上がる中、カナエは婚約者である浩一の写真を二人に見せた。手にした信彦は絶句する。写真の男性は、車椅子に乗っている障がい者である。	鳥取県／鳥取県部落解放研究所	VHS	ドラマ
				40分	障がい者
				1998年	
101	共生への道 —日本の先住民族・アイヌ—	北海道ウタリ協会では、近年、道内外組織機関等からアイヌに関する講演依頼、修学旅行生への講演のほか、国内外研究者等からも照会が急増していることから、1993年「国際先住民年を契機に、アイヌの歴史や文化、(新法制定活動)をはじめとする様々な取組みについての概要を紹介する啓発ビデオを制作した。	(社)北海道ウタリ協会	VHS	ドキュメンタリー
				30分	その他
				1993年	
102	STOP—CHILD LABOUR— ～日本の子供たちは何を 考えたか～	99年6月、ILOは第182号「最悪の形態の児童労働の禁止及び廃絶のための即時行動に関する条約」を採択しました。最悪の形態とはどのようなことなのでしょう。そしてその実態を見た日本の子どもたちはどのように受け止めたのでしょうか。	ILO東京支局	VHS	ドキュメンタリー
				32分	子ども
				1999年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
103	ワークショップは技より心	ワークショップとはもともと共同作業場を表す意味ですが、ここでは自分の意見を出し合いながら全員が納得できる方向性を見つける会のあり方です。このビデオではいくつかの例をあげながらワークショップが進められ、重要なポイントを紹介していきます。	(財)人権教育啓発推進センター	VHS	学習
				26分	その他
				1999年	
104	危ない！その瞬間高齢者のための交通安全診断	【交通安全啓発ビデオ】[1]交通事故の現状と高齢者 [2]歩行者が横断する時 [3]自転車で走行する時[4]原付バイクで走行する時 [5]自動車を運転する時【解説書なし】	日本交通安全教育普及協会	VHS	学習
				24分	高齢者
				1995年	
105	お元気ですか(4)豊かな経験を安全運転へ	【交通安全啓発ビデオ】高齢者へ安全運転を呼びかけるビデオです。年を取るといろいろな面で体の機能が衰えてくるものです。過信してませんか？まだまだ大丈夫だと。安全運転は、まず心のゆとりからです。そして今の自分自身の適正を正しく認識することです。豊かな経験を安全運転へ。【解説書なし】	日本交通安全教育普及会	VHS	学習
				20分	高齢者
				1991年	
106	人権ってなあに(1) —入門篇— ~あなたへのメッセージ~	人権って、言葉にするとなんだか堅苦しい。でも、あなたの周りで、これって変だな？と疑問に思うことって、きっとあるはず。そのきっかけは学校、友人、恋愛、職場など、案外、身近な所に…。そんな小さなきっかけを大人になっても忘れない5人の方からのあなたへのメッセージ集。[出演者:永六輔、落合恵子、おすぎ、吉田ルイ子、江橋崇]	神奈川県人権センター	VHS	学習
				41分	人権全般
				1999年	
107	人権ってなあに(2) —ジェンダーフリー—	【男女共同参画担当保管】ジェンダーそれは社会的・文化的に形成された性別。セクハラ、DV、賃金格差、夫婦別姓、家事、育児の役割分担…現代社会をとりまく女性の人権問題の根底にはジェンダーが深く関わっている。性による差別を乗り越え、女と男が自由の生きるためにジェンダー・フリーを目指す人々の姿を紹介する。[出演者:福島瑞穂、阿部裕子、豊田正義、東京シューレの若者たち]	神奈川県人権センター	VHS	ドキュメンタリー
				25分	女性
				1999年	
108	人権ってなあに(3) —在日外国人篇— ~わいわいごちゃごちゃ~	この作品では、神戸市長田区と川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取組みと、共に活動する日本人の姿を紹介。「在日」の歴史も織りませ、「わいわいごちゃごちゃ」—街に暮らす様々な民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探ります。[語り:小室等]	神奈川県人権センター	VHS	学習
				34分	外国人
				2000年	
109	人権ってなあに(4) —部落篇— 被差別民が担った文化と芸能	全国各地の数百年のぼる被差別部落を訪れ、伝承されてきた芸能と産業技術を研究してきた沖浦和光さん。この作品では、沖浦さんの研究成果をもとに、大阪、奈良、浅草に、被差別民衆が担ってきた芸能の歴史をたどる。	神奈川県人権センター	VHS	学習
				43分	同和問題
				2000年	
110	旅立ちの夏	就職差別を中心テーマとして描いた作品。新入社員美華は、高校の後輩健一が自分の会社に入社を希望していることから、健一親子を紹介される。健一の母俊江は、離婚が就職試験で不利になるのではと心配する。美華は、自分が同和地区出身であり、面接時に家族のことを質問されたことを思い出す…。公正な採用選考の在り方を考えさせる。	香川県教育委員会	VHS	ドラマ
				49分	働く人
				1998年	人権全般
111	いのち輝く灯(あかり)	人生の途中で障がい者となった奈津子と同和地区出身の恋人雅人、盲目の老人昭吉との関わりや周囲の人々との関係を通して、人と人が生きていく上で大切な同胞の精神とは何かを訴える。人権問題は、差別される側の問題ではなく、差別する側の問題であることや差別心の背景を登場人物の交流を通して学習できる。	北九州市・北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				48分	障がい者
				1999年	同和問題

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
112	結婚	長野県中野市の小林健さんと美子さん夫婦の結婚を巡る部落差別の体験を語ったドキュメント。二人の結婚に反対する家族や親戚の前に5年間の歳月がかかった。娘の美穂さんに差別に負けない強い子にと語る。	長野県同和教育推進協議会	VHS 33分 1983年	ドキュメンタリー 同和問題
113	メゾン風の丘	ある都会の郊外に建てられたマンションで起きたできごと。風の丘と名づけられたマンションには、穏やかなマンションライフを求めた新しい住人が入居してきている。マンションの管理組合の理事長に就任した佃幸四郎もそんな生活を願う住民の一人であった。	大阪同和問題映像啓発推進協議会	VHS 53分 1998年	ドラマ 同和問題
114	シャッターチャンス	高校3年生の高梁大樹は、卒業後は、写真の勉強をしたいと思っていたが、親には言い出せなかった。大樹の父は銀行員で、大樹にも自分と同じような生き方を望んでいた。ある夜、大学受検を巡って父と言い争った大樹は、父に、親に食わせてもらってのくせに、生意気言うなといわれる。	東京都教育委員会	VHS 25分 1999年	アニメーション 人権全般
115	しらんぷり	「しらんぷりっていうのは、いじめに加わることで」イジメと正面から取り組む梅田俊作・佳子の原作絵本のアニメ化。イジメを目撃した少年アキラの心の葛藤を丁寧にリアルに描き出す。イジメを見ても、見て見ぬふりをしてきたアキラの心の叫びが爆発するラストシーンは胸を打つ。	東映(株)	VHS 21分 1999年	アニメーション いじめ
116	らくがき	ある日曜日の早朝、浜に魚釣りにきた明男たちは、駅のトイレで「ドウワノルナ」と書かれた差別落書きを見つける。犯人はバス停で待つ人たちの中にいるはずと。明男たちは思い切って落書きの件をみんなに話す。同和問題の無関心さに気づかせる内容。	和歌山県同和委員会	VHS 35分 1999年	ドラマ 同和問題
117	風のひびき	聴覚障がいをもつ奈緒は、恋人からプロポーズを受けるが、彼の父親は二人の結婚に猛反対する。誰もが共に暮らせる社会の実現への希望を抱く奈緒は、自ら手話のできるヘルパーとして働いている。恋人の両親とわかりあおうと頑張る奈緒。	法務省人権擁護局	VHS 54分 2000年	ドラマ 障がい者
118	あかね雲	子どもに部落をどう教えたら…と迷う母であり教師でもある一人の女性の悩みや葛藤を通して、生きる意味や夫や子どもたちの心の揺れを丹念に描いた作品。本音で語りうる誇りや優しさ、たくましさは母から子へのメッセージとして込められる。	大阪市・大阪市教育委員会	VHS 53分 1998年	ドラマ 同和問題
119	風化からの告発 —身元調査を考える!—	1975年の部落地名総監事件から20有余年。あの時の戒めを破り、身元調査を商う調査会社と依頼する企業の存在を鋭く告発したドキュメント。事件を契機に採用調査の在り方を見直すと共に、企業と市民の差別意識を問いかける。企業啓発向けの作品。	加古川市同和教育協議会	VHS 32分 1999年	ドキュメンタリー 同和問題
120	戦争の傷あと	戦争が残した影響は、戦争が行われた期間と同じくらい長引く問題であり、和平協定などで戦争が終結しても、その影響はすぐさま消えるわけではない。実際の戦闘が終わっても深く大きな傷跡が何の関係もない一般市民に残る。残された爆弾、地雷による身の危険、戦争が残した社会崩壊…。このような戦争の傷跡から立ち直ろうとする市民たちのドキュメンタリー。	国際連合	VHS 31分 2000年	ドキュメンタリー その他
121	一分のすきもなく武装して —世界にはびこる小型武器の現状—	今、世界には、全人口の12人に一人が手にすることができるほど、多くの銃が存在する。小型武器の不正な取引が広まり、特に子どもたちがこうした小型武器を容易に手に入れることができる現状に焦点を当てたドキュメンタリー。	国際連合	VHS 28分 2000年	ドキュメンタリー その他

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
122	一枚の絵手紙	中学2年生の梢は、地域の絵手紙クラブの高齢者と出会う。さまざまな地域の人たちとの心のふれあいや支えあいを通して、高齢社会の問題を考える。高齢者の生き方や支える家族や地域の在り方を見直す作品。	北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	アニメーション
				43分	高齢者
123	新時代へのステップ ～同和行政の転換期～	構成内容 (1)同和行政のこれまでの取り組み (2)これまでの施策の評価 (3)同和地区での取り組み (4)今後の取り組み	総務省大臣官房 地域改善対策室	VHS	学習
				29分	同和問題
2001年					
124 125	こころのメガネ曇って ませんか？	日常生活の中に見られるいくつかの事例を紹介し、思い込みや偏見がどうして形成されていくのか、どうすればそれをなくすことができるのかを「思い込みから来る差別」「思い込みをつくるもの」の2部構成で解説。【2本有】	北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	学習
				20分	人権全般
2000年					
126	風はみどりに	障がい者とともに生きようとするボランティアグループ「ケヤキ会」が、自分たちの心の中にある差別意識に気づき、解消していく姿を、さわやかに力強く描いた作品。秋のイベントをめぐって同和地区出身の幹男と寿子が対立し、グループに亀裂が走る。	埼玉県教育委員会	VHS	ドラマ
				50分	同和問題
1999年					障がい者
127	風かよう道	美子は24歳のOL。同僚の淳一と交際中だが、母理恵は六曜や占いなど古い因習にとらわれる。ある日淳一に対する差別落書きがインターネットの掲示板にかかれる事件が発生。コンピューターによる差別事件を絡め、今日的な差別問題に気づかせる。	和歌山県同和委員会	VHS	ドラマ
				35分	人権全般
2000年					同和問題
128	5等になりたい	小さい頃の病気がもとで、4歳まで立つことすら出来なかった律子。小学校入学後もみんなと同じように歩けずクラスメイトにからかわれるが、マッサージ師石崎先生から人として優しさ、強さを教えられ、律子は変わっていく。迎えた運動会で…。	法務省人権擁護局	VHS	アニメーション
				76分	障がい者
1995年					いじめ
129	セピア色の風景	中学生の淳一は4人家族。ある日父が交通事故で重傷を負い、病床で、幼い頃離れ離れになった妹のことを思う。父の故郷を訪ねた淳一は、父の意外な事実を知る。差別の厳しさを学んだ淳一は、父と絆を深め、力強く一歩を踏み出す感動作品。	大阪市・大阪市教育委員会	VHS	ドラマ
				55分	同和問題
2000年					
130	ハンセン病を知ってますか？ ～現代医学で制圧された病気～	「ハンセン病って聞いたことある？」と尋ねて、はいと答える人はたくさんいます。しかし「ハンセン病ってどんな病気？」とい問いに、正確に答えられる人は、ほとんどいないのではないのでしょうか。ハンセン病は、現代医学で制圧された病気です。	(社)日本広報協会	VHS	ドキュメンタリー
				22分	その他
2001年					
131	忍たま乱太郎のがんばるしかないさ(1)「よいとおもうことをおこなう」	公園での野外学習の日。「自分でよい事と悪いこととの区別をして、良いことを進んでするように。と山田先生が本日の課題を説明した。「よい事ってどんなことですか？」と困惑するしんべエたち。	東映(株)	VHS	アニメーション
				10分	情操
1999年					
132	忍たま乱太郎のがんばるしかないさ(2)「あたたかい心でしんせつにする」	今日は野外学習の日。迷子にならずにお使いに行く訓練だ。ピクニックと勘違いしているいと勝手な想像する乱太郎たちに、山田先生は説明した。「外に出れば、いろいろな人に出会うだろう。そうした時、人に温かい心で親切にすることも今日の課題だ。」	東映(株)	VHS	アニメーション
				10分	情操
1999年					
133	忍たま乱太郎のがんばるしかないさ(3)「きまりを守って協力しあう」	忍たま長屋の夜…。乱太郎は大きな声で本を読んでいる。同じ部屋の中で、きり丸は声を出して小銭を数え、しんべエはおせんべいをバリバリ食べている。お互いに「うるさい。静かにしろ。と言ひ合いになる始末。決まりをまもって協力しあうってことは…。	東映(株)	VHS	アニメーション
				10分	情操
1999年					

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	
				時間	種別
				制作年	ジャンル ジャンル2
134	あずに生きる	麻倉は建築関係のデザイン会社、(株)ハウジングアイの広報課長。彼の部下には、車椅子のデザイナー・橋羽がいる。有能で仕事熱心な橋羽だが、取引会社の田島建設の木下部長に嫌われる。また経理部の佐々木が会社から肩叩きにあっていることを麻倉は知る。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				35分	働く人
				2001年	人権全般
135	ハンセン病剥奪された人権	現在も国立のハンセン病療養所に暮らす人々、院長及び関係者の証言を取材し、ハンセン病隔離の不幸な歴史と現在の状況を描きます。そして、現代に生きる私たちが、今、考えなければならない人権意識を問います。	東映(株)	VHS	ドキュメンタリー
				25分	人権全般
				2002年	
136	みーつけた！	クラスの中で「どうせ自分なんか…」と劣等感を持ち、疎外感の中でハッキリ自己主張できない主人公の少女。転校生の少年はそんな少女とクラスメートの関わりをもどかしく思い自らの体験を元に自分の言葉で表現することの大切さを訴えます。【冒頭難あり】	北九州市・北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				18分	情操
				2002年	
137	私自身を見てくださいー固定観念ステレオタイプー	私たちの暮らしの中にある身近な固定観念、ステレオタイプ・偏見をドラマと解説の2部構成で問題提起している。人権研修・ワークショップでの活用に最適な新しいタイプのビデオ教材。	人権啓発ビデオ制作委員会	VHS	学習
				27分	人権全般
				2001年	
138	生きているのがこわい ～いじめ、悲痛な叫び～	いじめが原因で自殺した3人の中学生が訴える心の叫び、これに対応した親・学校・地域の人々の行動をどうみるべきか、それぞれの立場でじっくり話し合い論議して、いじめ絶滅を目指し、どうするのが良いのかを掘り下げたい。	新生映画(株)	VHS	ドキュメンタリー
				31分	いじめ
				1999年	
139	もう一人の私 ー個人情報保護ー	私達の暮らしの中の身近なプライバシー問題をドラマと解説部の2部構成で提起。人権研修・ワークショップでの活用に最適なビデオ教材。第1部:ドラマ構成による問題提起第2部:CGと資料を使った解説	人権啓発ビデオ製作委員会	VHS	学習
				27分	人権全般
				2002年	
140	同和問題これからの課題「特別措置法」の期限を迎えて	1969年、劣悪な部落の生活実態を解消するために同和对策事業特別措置法が施行され、環境の整備や改善が行われました。同和对策事業の33年間を総括、同和問題の何が違って何が変わらなかったのかを検証し、これからの同和問題を考えます。	東映(株)教育映像部	VHS	ドキュメンタリー
				28分	同和問題
				2002年	
141	えせ同和行為排除のために	ある会社のオフィスに、小包の箱が届く。その後の電話から、同和問題に関する書籍の購入を求めるものであることが判明。相手は高圧的な態度をとるようになる。主任の神山は、人権擁護委員のところに相談に行くと、えせ同和行為の可能性が高い事を知る。同和問題への認識と理解を深め、えせ同和行為への対応を身につけた神山のところに、書類を送りつけた二人がのりこんでくる…	法務省人権擁護局	VHS	ドラマ
				30分	同和問題
				2002年	
142	身障犬ギブのおくりもの	生き物を飼うには、その命を預かり最後まで責任を持たねばならない。この物語は障がいを持った犬を育てたある家族の実話に基づいている。主人公は周囲の人々に支えられ、人との関わり大切さ、命にかかわる責任、感謝の気持ちを知ることで命が与えてくれる贈り物の大切さに気付いていく。子どもたちに命の大切さ、思いやりの大切さを学んでもらいたい。	東映(株)教育映像部	VHS	ドラマ
				39分	情操
				2002年	いじめ
143	新しい風	豊かな心を持って幸せな人生を送るには、家族が互いの人格を尊重しあい、協力して明るく生き生きとした家庭を築いていくことが大切です。しかし、今日、配偶者からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)や、親から子への虐待が、大きな社会問題となっています。この作品は、家庭における一人一人の人権の大切さを描いています。	兵庫県・兵庫県教育委員会・(財)兵庫県人権啓発協会	VHS	ドラマ
				30分	女性
				2002年	子ども

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
144	風の中のスクラム	チームワークが求められる高校ラグビー部を舞台に繰り広げられるこのドラマは、“無意識の差別感”がどれだけ人を傷つけ心を踏みつけるものかを、多感な青春像に重ね合わせて描きます。傷つき悩みながらも、謙虚に自省し自分を鍛え直しながら立ち上がっていく高校ラグーマンの姿。フレッシュな映像タッチの青春ドラマ。	大阪市・大阪市教育委員会	VHS	ドラマ
				53分	同和問題
				1996年	
145	どんぐり森へ -ひとりにひとつのたからもの-	テレビ番組やビデオ、テレビゲームなどには、暴力や殺人などの残酷なシーンが多く含まれています。そういった虚構の世界の生と死に頻繁に接している幼い子どもたちは、「命は再生可能なもの」と思い込み、命の尊さに対する関心が希薄化しています。虫をいじめていた腕白少年が、どんぐり森で体験する不思議な出来事を通して、どんな生き物にも大切な命があることを学んでいく物語。	北九州市・北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				15分	情操
				1999年	
146	被差別部落の芸能と文化	このビデオは、大阪人権博物館常設展示の解説ビデオを再編集し被差別部落が芸能や文化に果たした役割について紹介したものです。学校や地域、社会教育の場での人権学習に適した内容です。1・円通寺人形芝居 2・渡辺村と太鼓 3・被差別部落と食肉業	大阪人権博物館	VHS	学習
				43分	同和問題
				1999年	
147	きいちゃん -私生まれてきてよかった-	原作者の実体験を基に描かれた作品。きいちゃんは、身体に障害があっても、前向きにひたむきに生きています。その姿には、年齢を問わず多くの方が共感できると思います。好きなことを見つけてそれを生涯の仕事にすること、懸命になって一つのことをやり遂げること。どちらも人として生きていく原点かもしれません。	東映(株)教育映像部	VHS	アニメーション
				21分	障がい者
				2002年	
148	夢、空高く	中2の高野真一は、成績優秀だが、両親からの一流高校大学をめざせというプレッシャーが元でいじめをしていた。そのすさんだ心を癒してくれたのが、インターネットボランティアの聴覚障がいを持つ美登利さん。実は彼女は、真一の同級生の母であり、そこから様々な人間関係が広がり、それを通して真一が本当に自分のやりたいことを見出し、成長していく姿を描く。	北九州市・北九州教育委員会・北九州市同和問題啓発推進協議会	VHS	アニメーション
				41分	いじめ
				2001年	人権全般
149	こころの交響楽(シンフォニー)	響子は小児科医。肋骨を骨折した剛(9才)が急患で運ばれてきた。嘘をついた剛を父親が叩き、テーブルの角に胸を打ちつけたのだ。入院した剛は同学年の直と同室になるが心を開けない。優しく接する響子に、剛は嘘をついた理由を話し始めた。「お父さんが怒るから。お父さんは、僕が嫌いなんだ。」と泣き出した。	北九州市・市教育委員会	VHS	アニメーション
				43分	子ども
				2002年	人権全般
150	いのち輝く灯(あかり)	人生の途中で障がい者となった奈津子と同和地区出身の恋人雅人、盲目の老人昭吉との関わりや周囲の人々との関係を通して、人と人が生きていく上で大切な同胞の精神とは何かを訴える。人権問題は、差別される側の問題ではなく、差別する側の問題であることや差別心の背景を登場人物の交流を通して学習できる。	北九州市・北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				48分	障がい者
				1999年	同和問題
151	風の旅人	ベッド式の車椅子を通りがかりの人々におしてもらい旅をする。地球上の60億の人間はすべてつながっているとの想いを日常生活で実践、「キャッチボール式歩行法」を編み出し、人々の間を風のように駆け抜けた今は亡き、実在の重度身体障がい者(宇都宮辰範氏)の感動的な生き様。	三重県・三重県人権問題研究所	VHS	アニメーション
				30分	障がい者
				2003年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
152	子どもが不登校になったとき 一心の扉を開くヒントと対応	不登校は少子化にもかかわらず、引きこもりとともに増加傾向にあります。本作が不登校、引きこもりへの理解を促すものとして使われ、何より、悩みの渦中にある親が希望を感じ取り、引きこもっている子供に、その希望が届いてくれることを強く願って製作しました。	東映(株)教育映像部	VHS	学習
				29分	子ども
				2003年	
153	小さな叫び	夜、小さな子どもの泣き声が悲しく響く。5歳の赤池有紀は、母親から虐待を受けていた。それを知った梢は正義感があり他人が困っているのを黙って見ていられない性格。有紀を救うとともに赤池親子の関係が正常になるように心を砕く。そして、物語は梢の心臓病で急展開を迎える。	(財)和歌山県人権啓発センター	VHS	ドラマ
				30分	子ども
				2004年	
154	みんな地球市民 -人権の歴史と現代(1)- 自由	世界と日本の近世、近代史の中から、人権にかかわる思想・革命・憲法などを紹介していく。フランス人権宣言から第二次世界大戦に至る歴史をもとに、人権とは何かを学習することができる。	部落解放研究所	VHS	学習
				31分	人権全般
				1995年	
155	みんな地球市民 -人権の歴史と現代(2)- 差別	差別をテーマに高校での人権教育の取り組みをドキュメントで製作。生徒たちが本音でいじめや差別について語り、平等とは、人権とは何かを真剣に議論し、行動する姿を生き生きと描く。学校における人権教育の実践例として大いに参考になる。	部落解放研究所	VHS	ドキュメンタリー
				31分	人権全般
				1997年	同和問題
156	みんな地球市民 -人権の歴史と現代(3)- 自己実現	大阪の皮革産業の中心地、西成で働き、自分に誇りを持ち自分らしく生きる人々。皮革産業にまつわる部落差別と靴作りに対する偏見の思い出を語るIさん。こどものころの交通事故のため、自宅でできる仕事として靴職人になったKさん。親の働く姿を見て靴作りの道を選んだOさん。障がい者の就労支援の取り組み“アスタック”の第一期修了生のYさん。それぞれの自己実現をカメラが追っていく。	部落解放研究所	VHS	ドキュメンタリー
				35分	人権全般
				1996年	
157	人権に向き合うための6つの素材(エピソード)	どこにでもありそうな家族の会話をミニドラマで再現し、私たちの身の回りに起こる人権問題を提示します。問題の背景や立場の異なる人々の思いをドキュメンタリーやインタビューで伝え、人権とは何かを考えます。 第一章: 男と女・DV 第二章: 老いと尊厳・高齢者 第三章: 共生・障害者 第四章: 正しく知る・報道被害、同和問題、HIV感染者等	東映(株)教育映像部	VHS	学習
				27分	人権全般
				2003年	
158	ソーテサワサワ	強く輝く太陽に育まれた、陽気で明るい性格のフィデアさん。青年海外協力隊員だった一成さんと出会い、結婚、長野県の三水村で暮らし始めて7年。一緒に生活する中で受け入れていった人々と、一方で外国出身ということだけでフィデアさんを排除した人々。「シーシー・ソーテ・サワサワ……私たちみな同じ。」みないっしょと願いを込めてこう語るフィデアさん。	長野県同和教育推進協議会	VHS	ドキュメンタリー
				34分	外国人
				2004年	
159	仮免許練習中	息子の交通事故をきっかけに自尊感情を失った親子が、自らの誇りを取り戻す過程を描く。その過程の中で、考え、悩み、変容していく姿を通して人権意識を高め、視聴者の生きる活力を呼び起こす。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				30分	障がい者
				2004年	働く人
160	ごめんね、ミーちゃん	命の大切さと相手を思いやる気持ち。そんな当たり前のことが今、子どもたちの心から失われつつあります。このアニメーションは、幼児・小学校低学年向けの分かりやすく心温まるストーリーの中で、どんな生き物にも尊い命があり、それを大切にしなければならないということ、やさしく、そして力強く訴えます。	東映(株)教育映像部	VHS	アニメーション
				12分	情操
				2005年	



# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	
				時間	種別
				制作年	ジャンル
161	きずだらけのりんご	人間に化けて、女の子と友達になつたいたずらタヌキのゲンタ。すっかり人間だと信じられ友達として楽しい日々が続くが、うそをついているのに耐えられなくなってくる。そして、うそを隠そうとして大変なことに…。悩むゲンタがとった結論とは？	東映(株)教育映像部	VHS	アニメーション
				23分	情操
				2005年	
162	ドメスティックバイオレンス —DV防止法のもとでの支援—	【男女共同参画担当保管】 ドメスティックバイオレンス(DV)とは何か？その被害から逃れるためにはどうしたらいいのか、新しい法のもと具体的に考えるためのビデオ。そして、人権の尊重される、DVの無い社会を目指して家を出た被害者に、自立支援のための様々な試みを導くためのビデオ。	東京ウィメンズプラザ	VHS	学習
				38分	女性
				2005年	
163	ドメスティックバイオレンス2 —より良い援助のために—	【男女共同参画担当保管】 DV被害者支援に携わる援助者を対象に、基本的な心構え、留意事項や関連情報を提供することを目的としています。実際に支援に携わっている人々の話合いを軸に、より良い援助、適切な対応を考えます。	東京ウィメンズプラザ	VHS	学習
				23分	女性
				2005年	
164	旅立ちの日に	あるウェディングコーディネーターが、手作りの結婚式の企画に携わる過程で、登場するそれぞれの人の力で家族の問題や世間体の問題などを解決し、自分の心にある見えない障壁を壊し、「心のバリアフリー」を形成していく様子を描いています。	北九州市／北九州市教育委員会	VHS	アニメーション
				40分	障がい者
				2004年	いじめ
165	公正な採用選考をめざして	採用にあたっては、応募者の基本的人権を尊重し、適性と能力のみを選考の基準としなければならない。人種、民族、信条、性別、社会的身分、障がいなどを理由に差別することは許されない。この作品は、誤った固定観念にとらわれた人事担当者が、同僚や応募者とのやり取りの中で採用選考をめざす姿を描きつつ、採用選考の基礎的な考え方や知識を解説する。	東映(株)教育映像部	VHS	ドラマ
				28分	働く人
				2005年	
166	ヒューマン博士と考えるよう	日本の伝統的な芸能や文化が、差別された人々の生産や労働に支えられてきたことなど、差別された人々の歴史と暮らしに焦点を当てながら、私たちの歴史の中でつくられた偏見や差別の解消につなげていく学習ビデオ。	福岡県人権啓発情報センター	VHS	学習
				28分	同和問題
				2005年	
167	精神障害者ノーマライゼーションを考えるシリーズ	今、厚生労働省は約7万人の社会的入院患者を地域に返そうとしている。だが問題は、精神障がい者たちがどこで暮らし、働くのかということだ。統合失調症患者、精神科医、精神障がい者を雇っている会社社長、支援活動者などの実際に精神障がい者に関わっている人々の声を紹介し、精神障がい者の歪んだイメージをなくすよう意図して創られたビデオ。	東映(株)教育映像部	VHS	ドキュメンタリー
				22分	障がい者
				2004年	
168	今でも部落差別はあるのですか？ —マイナスイメージの刷り込み—	「今はもう部落差別はなくなったのでしょうか？という素朴な疑問に答えようと汗を流したことはありませんか？差別には見えるもの(実態的差別)と見えないもの(心理的差別)とがあります。同和地区の外で再生産される偏見・差別と忌避する気持ちという今日的な問題について、ドラマで提起し、解決の筋道を考え合うビデオです。【学習の手引書付】	人権啓発ビデオ制作委員会	VHS	学習
				38分	同和問題
				2005年	
169	私の好きなまち	同和問題を今日的な視点から見つめ直すことで、日常生活を人権の視点から考えることの大切さと、私たち一人ひとりが人権文化に満ちた差別の無い共生社会づくりの主役であることに気づく。そんなドラマです。【後半、テープに難あり[ゆれ、チラつき]視聴可】	兵庫県・(財)兵庫県人権啓発協会	VHS	ドラマ
				35分	同和問題
				2005年	

# 人権啓発VHS一覧

ジャンル: 全て

No.	タイトル	内容	企画	メディア種類	種別
				時間	ジャンル
				制作年	ジャンル2
170	ワーク・ライフ・バランス	ワーク・ライフ・バランス。それは、多様化する生活スタイルや働き方に対する新たな取り組みです。充実した暮らしとは何か。仕事と生活の調和を図るためにワーク・ライフ・バランスを推進する、組織や個人の取り組みを紹介します。	内閣府男女共同参画局	VHS	学習
				27分	働く人
				2006年	女性
171	名前… それは燃えるいのち	ひとりにひとつ、誰もが持っている、名前。自分の名前、友だちの名前…名前に込められた思いに気づいたとき、ひとりひとりの命の大切さ、違いの素晴らしさが伝わる内容。異文化理解、人権教育授業・ワークショップでの活用に最適なビデオ教材。	東映(株)教育映像部	VHS	アニメーション
				18分	人権全般
				2006年	
172	温かな家庭づくりのために ～毎月第3日曜日は、ふれあい育む「家庭の日」～	とちぎ心のルネッサンス運動を展開している栃木県。「家庭」に対する認識を深めるために、家庭の日(毎月第3日曜日)の啓発ビデオ・DVDを作成。次代を担う青少年の人間形成に大きな役割を担う「家庭」の大切さを訴えるとともに、家族の絆を深めるためにどのような取り組みが必要なのか自ら考えるヒントを提供する内容。【172:VHS、173:DVD】	栃木県生活環境部女性青少年課	VHS	学習
				30分	その他
				2006年	
175	ありったけの勇気	小5の直子たち、クラス対抗のドッジボール大会が近いので練習にも熱が入る、ある日…。勉強も運動も優れ、人に負けるのが大嫌いな千恵子は、クラスの練習で運動が苦手な美紀に負かされる。	神戸市・神戸市教育委員会	VHS	ドラマ
				27分	いじめ
				2007年	
176	こころに咲く花	矢野加奈子は洋菓子会社で働く派遣社員。夫はサラリーマンで、12歳の息子がいる。加奈子は、上司の女性課長が部下の女性に厳しすぎるのを、「いじめ」であると感じていた。一方、息子は同級生からいじめを受けているが、加奈子はそのことには気づいていなかった。	(財)兵庫県人権啓発協会	VHS	ドラマ
				35分	人権全般
				2007年	いじめ